

聖アンデレ教会のみなさま

平和。

高橋宏幸主教様より昇天日にあたって「緊急事態宣言延長の中で」というメッセージが届きましたので、みなさまにお伝えいたします。また日曜日正午の「主の祈り」、昇天日から聖霊降臨日まで11日間の「み国が来ますように」の祈りも、ぜひそれぞれご一緒ください。

先日、こどもとともに献げる礼拝に集うわたしたちの教会の年の若いメンバーとそのご家族に向けてお伝えしたメッセージを転載します。みなさまにお伝えした前回のおたより、11日間の祈りのしおりとともに郵送しました。

感染症の収束、感染症のため困難な状況にある人びとのため、また困難の中にある人びととわたしたちの社会を支えるために働いてくださっている人びとをおぼえてお祈りいたしましょう。そして逝去者の魂が平安に憩うことができますよう祈ります。

わたしたちの新しい教会生活が、神さまの導きの内に、豊かなものとされますよう祈ります。みなさまと主にある喜びをもって結ばれ、宣教と奉仕の働きにあたり、また集うことができますよう願っています。

2020年5月22日

牧師 司祭フランシス下条裕章

「おめでとうございます」

一所に集まってお祝いできませんでしたが、今年4月12日がイースター・「復活日」でした。それから40日の今週の木曜日が「昇天日」、そして50日目・5月31日は「聖霊降臨日」です。ずっとお祝いの季節です。他にも、入学のお祝いや誕生日でおめでとうとの出来事があった人もあるかな。そうそう、141年前の6月4日が聖アンデレ教会創立記念日です。

さて、昇天日はイエス様が天に帰られた日、空の雲の間に見えなくなる姿を見送りました。そして聖霊降臨日、イエス様のお約束の通り天から聖霊が降り、炎の舌のように弟子たちみんなの頭上に留まったのです。まるでみんなと天国が、見えない空のトンネルで繋がっているみたいです。

実はその通りなんです。イエス様は、神さまと人びとのつながりを教えて、みんながつながっていることを教えてくださったのです。みんながひとつになるように、決してだれもひとりぼっちにならないように。だからわたしたちは、それがうれしくて今、「おめでとう」を言うのです。

早く感染症が収束して、礼拝が一緒にできるようになりますように、お祈りいたしましょう。